



令和6年7月発行

発行：香川医療生活協同組合
高松協同病院

発行者：院長 北原孝夫

編集：高松協同病院 広報委員会

H P : <http://t-kyodo.com/>

VOL.42

看護新人1年目研修 ウォークラリー

新入職員が各部署に配属されて2か月が立ち、ちょうど学生時代と実際働いてみてのギャップを感じている頃です。先日5月末にリフレッシュと同期の絆を深めるために新入職員が集まる機会を持ちました。

午前中はピアサポート、昼食はたこ焼きパーティ、午後は栗林公園ウォークラリーを行い、1日職場を離れて楽しみました。写真は栗林公園のウォークラリー中の1枚。栗林公園内の指定された場所で写真を撮ることとゲームで勝ち取った団子を食べるというミッションを遂行し、みごと「仲良し賞」をいただきました。景品はボウリング券。これをもう少し仲を深めるべく、今度はボウリング大会を計画中です。



※ピアサポートとは、同じ苦しみや生きづらさを抱える当事者や経験者がお互い支え合う活動。同じ環境の人と体験や話をする事で、仲間がいるという事実が不安や孤独感を和らげられたり、有益な情報を得ることができる。

輝生会 初台リハビリテーション病院見学

2024.6.8 東京都の渋谷区にある初台リハビリテーション病院の見学に行かせてもらいました。

初台リハビリテーション病院では法人の基本理念である「人間の尊厳の維持」や「主体性・自己決定権」を重視し患者様の人格や価値観を尊重していました。

病棟内は絵画や工芸品などを飾りとても良い雰囲気でした。デイルームからは富士山や都庁が見えました。

リハビリ現場では、最新のリハビリ機器が充実しておりリハビリ内容も大変勉強になりました。

患者様一人一人としっかり向き合い社会復帰を支援していました。良い刺激を受けた研修でした。



リハケア部長・副部長の紹介



福永リハビリ部長

患者様、家族様の希望に寄り添い、社会復帰に向けたリハビリ・ケアをチーム一丸となって提供します。



津田リハビリ副部長

入院されている患者さんやご家族、関わるスタッフ皆さんが、元気に楽しくリハビリを進めていけるように、一緒に頑張っていきます。

サークル活動 絵手紙



通所リハビリでは「変わらない日常を変化のある毎日へ 人生に楽しみと感動を」をテーマに利用中以外の時間も自主的な活動ができるよう支援するため毎月サークル活動を実施しております。6月は絵手紙作りをしました。はがきに向日葵や朝顔など季節の花や美味しそうなお菓子のイラストやサクランボなどの果物の下絵を準備し、中には下絵なしで愛猫を書くなどそれぞれが好きな絵を選びました。その絵に絵の具や色鉛筆で色をつけ、日頃の感謝の気持ちなど言葉を添えて思い思いに描かれていました。郵便でお孫様に送ったり、ご家族様やお友達に直接渡したり、自宅に飾るなど届いた相手の事を思い作成していました。



「気分転換になり良かった。」 「苦手だったが興味が持てた。」 「久しぶりに鉛筆を持ち手が震えた。」 などいろいろな感想が聞けました。

今日の活動を通して利用者様同士の交流を深め、職員も楽しい時間を過ごすことができました。これからも自宅での趣味活動に繋がり、楽しみを持って暮らせるように支援していきたいと思います。

リハビリ機器の紹介

歩行神経筋電機刺激装置L300Go®



L300Go®は以下のような運動上位ニューロンの患者や損傷による尖足・下垂足や膝部不安定な患者に対し、移動能力の向上をもたらす機能的電気刺激装置(FES)システムです。

適用疾患：脳卒中、脊髄損傷、外傷性脳損傷、脳性麻痺、多発性硬化症

L300Go®は3軸ジャイロセンサーと加速度センサーが内蔵されたEPGシステムによって、患者様の歩行アルゴリズムを予測学習し最適なタイミングで刺激を行います。患者様の歩容や歩行速度の変化に対しても、その都度補正してくれるので再設定が不要です。

令和2年度 診療報酬改定「運動量増加機器加算」対象

2024年度原水爆禁止国民平和大行進



6/21のお昼、原水爆禁止国民平和大行進香川三木コースの一行がこの日のゴール地として当院に立ち寄られ、行進者とお出迎えの方々を含め20余名で終結集会を行いました。集会では北原院長が「今の世界でもウクライナやパレスチナで『核兵器を使うぞ』といった脅しが蔓延し一向に収まる気配がない。私たちは戦争放棄、核兵器根絶を訴え続けたいといけなく」とあいさつ。徳島から四国一周し、広島へ向かって通し行進を続ける山内金久さんが「日本政府に核兵器禁止条約に批准するよう訴えながら行進を続ける」と決意を話し、同氏のトランペット演奏で「翼をください」をみんなで合唱しました。